

市が進める取組について

1. 大学連携（KONGO Living Lab Project）

大学連携「KONGO Living Lab Project」



連携 の 概要

【経過/目的】

・金剛地区のエリア価値向上をめざすUR・市と、より進んだ地域/社会貢献、学生への生きた学びの確保をめざす両大学が、地区をフィールドとした4者連携を進め、地区の再生・活性化につなげる

【内容】

- ・両大学による地区をフィールドとした研究・実践
- ・UR・市によるバックアップ
- ・4者によるモニタリングの実施
- ・まちづくり会議等を通じた地域との共有・連携

持続可能な
取組と
なるよう検討

想定 する 効果

【たとえば…】

- ・研究・実践を通じた学生のまちづくりへの参画
- ・学生×地区住民による新たな取組
- ・コミュニティビジネスの創出
- ・地区が抱える課題解決に向けた研究成果の共有

など

エリア価値向上による地区の再生・活性化

※Living Lab :

「生活空間（Living）」「実験室（Lab）」を組み合わせた造語で、一般的には「新しい技術やサービスの開発」、いわゆるオープンイノベーションを「ユーザーや市民が生活する場で行う共創活動」

大学連携「KONGO Living Lab Project」

R6年度の大阪大谷大学による主な取組実績

① 多文化共生サポートプロジェクト

文学部 杉本ゼミ

UR金剛団地に住む外国人住民（主にネパール人留学生）と日本人住民との相互理解のきっかけ作りを目的とした取組を実施

【取組内容】

- ・ネパールまつり（わくわくカフェ）の開催



わくわくカフェの様子



② 学びの場創出プロジェクト

教育学部 今宮ゼミ

∞KONROOMと連携しながら、小中学生に向けた学習・生活支援などをR6.8月より実施

【取組内容】

○学習支援

- ・宿題、課題の手伝い
- ・勉強方法の指導
- ・テスト対策の勉強など



【宿題を教えている様子】

○生活支援

- ・中遊び（カードゲームなど）
- ・外遊び（ボール遊びなど）



【カードゲームをしている様子】



【貯金箱作りをしている様子】

③ SDGsグローバル指標のローカル化学習プロジェクト

人間社会学部 岡島ゼミ

SDGsのゴールを達成するために、グローバル指標を用いるが、それらを富田林市版に落とし込み、富田林市の特徴を把握。

【取組内容】

- ・10/20(日)に、SDGsローカル指標 講演会を開催



R6年度の阪南大学による主な取組実績

① 金剛マルシェ参加

経済学部 中西ゼミ

学生が地域に関心を持ち、地域の方々と触れ合うとともに、地域課題の発見・解決を目的に、金剛マルシェに参加(R5.2~)

【取組詳細】

古着の販売を軸に、かき氷、クロッフルを販売
今後も新業態での参加を検討



古着販売



かき氷販売

③ わっくCafé出店

経済学部 中西ゼミ、今城ゼミ、定藤ゼミ

コミュニティービジネスの創出を目的にわっくCafé(地区住民による日替わりオーナー制コミュニティカフェ)に出店

【取組詳細】

- ・黒亭ラーメンコンテスト
- ・マグロラーメンコンテスト



学生考案メニュー(黒亭炙り鳥ラーメン)



② ネパール架け橋プロジェクト

経済学部 定藤ゼミ、中西ゼミ

ネパール人と日本人の交流を目的とした交流イベントを実施することにより、多文化共生のまちづくりに寄与することを目的に実施



ネパールカフェの様子

R6年度 KLLP中間報告会、KLLP成果報告会

令和6年10月12日(土)に阪南大学あべのハルカスキャンパスで、令和6年度KLLP中間報告会を実施しました。

また、令和7年2月10日(月)には大阪大谷大学で成果報告会を実施しました。

